

綾瀬市放射性物質除染マニュアル



平成23年11月

環境政策課

このマニュアルは、福島県災害対策本部作成の「生活空間における放射線量低減化対策に係る手引き」を参考に作成したものです。

《はじめに》

このマニュアルは、綾瀬市公共施設の除染を行う場合の作業について必要な事項をまとめたものです。

目次

1	除染作業の5つの徹底	1
2	除染作業をするときの服装	2
	(1) 表土の削り取り・清掃等の作業の場合	2
	(2) 水を扱う作業の場合	2
	(3) 草刈機を使用する場合	2
3	除染作業の基本的な流れ	3
4	除染の方法	4
	(1) 表土の削り取り	4
	(2) 草刈や道路清掃	5
	(3) 高圧洗浄機を用いた洗浄	5
	(4) 部分的に放射線量が高い場所での処理	5

1 除染作業の5つの徹底

(1) 事前測定の徹底

除染作業に伴う被ばくを最小限にするために、除染作業前に必ず除染を行う場所の放射線量（地上5cm）を測定し、確認します。

(2) 効果確認及び記録の徹底

除染作業の効果を確認するために、作業中や作業後に必ず放射線量を測定するとともに、写真撮影を行い、記録を残します。

(3) 被ばく低減や防止のための服装の徹底

外部被ばくを最小限にするために、作業内容に適した装備を着用します。また、作業中に体調に変化を感じた場合は、作業を中止し休息を取ってください。

(4) 放射性物質の拡散防止の徹底

土壌の掘り返しやコンクリート等の高圧洗浄など除染方法は様々ありますが、除染する過程で放射性物質を周囲に拡散させないように、手順に従い作業をします。

(5) 発生場所管理の徹底

放射線量の高い土壌や汚泥などは、施設の敷地内で安全な状態で人が近づかない、周囲に飛散しない、保管表示をする等の保管管理を徹底します。

ただし、指定場所がありバキューム車等で回収した、産業廃棄物を処理する場合は、除きます。

2 除染作業従事者の服装

(1) 表土の削り取り・上下入れ替え（天地返し）等の作業の場合

マスク 手袋（軍手・手袋等） 長靴 帽子・ヘルメット 作業着（長袖・長ズボン）

- ・ほこりを吸引しないように、マスクを着用します。
- ・マスクの規格は、防塵用マスクで十分です。
- ・乾燥してホコリがひどいときは、散水して作業をしてください。

(2) 水を使う作業の場合（水の残っている側溝清掃、水洗い、高圧洗浄機を使用）

マスク ゴム手袋 ゴーグル 長靴 カップ雨具 作業着（長袖・長ズボン）

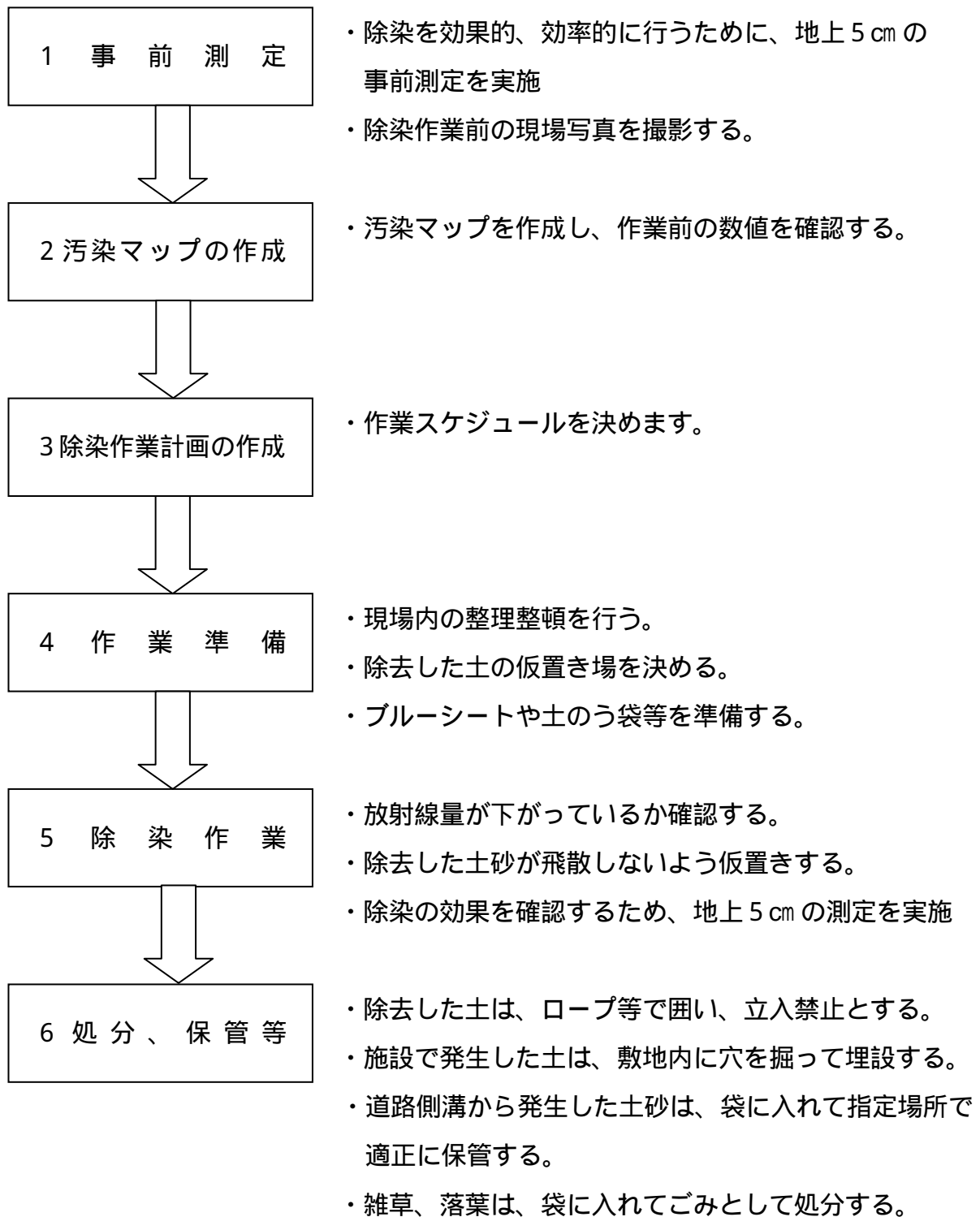
- ・ゴーグルは、水泳用やスキー用のゴーグルでも代用できます。
- ・高圧洗浄機での作業を行う場合は、補助を行う作業員もゴーグルを着用します。

(3) 草刈機を使用して作業を行う場合

マスク 手袋（軍手・手袋等） ゴーグル 長靴 帽子 作業着（長袖・長ズボン）

- ・小石が飛ばないように注意し作業をしてください。
- ・作業員や補助員は、事故が起きないように注意して作業をしてください。

3 除染作業の基本的な手順

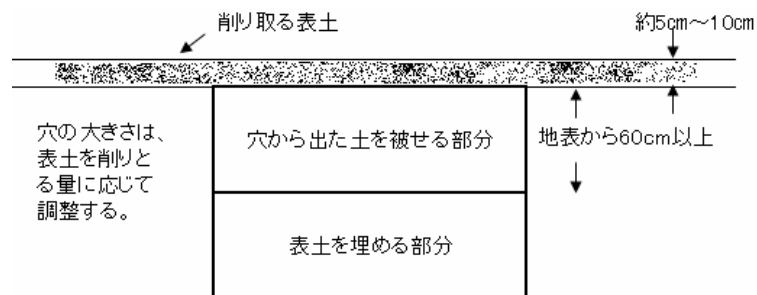


4 除染の方法

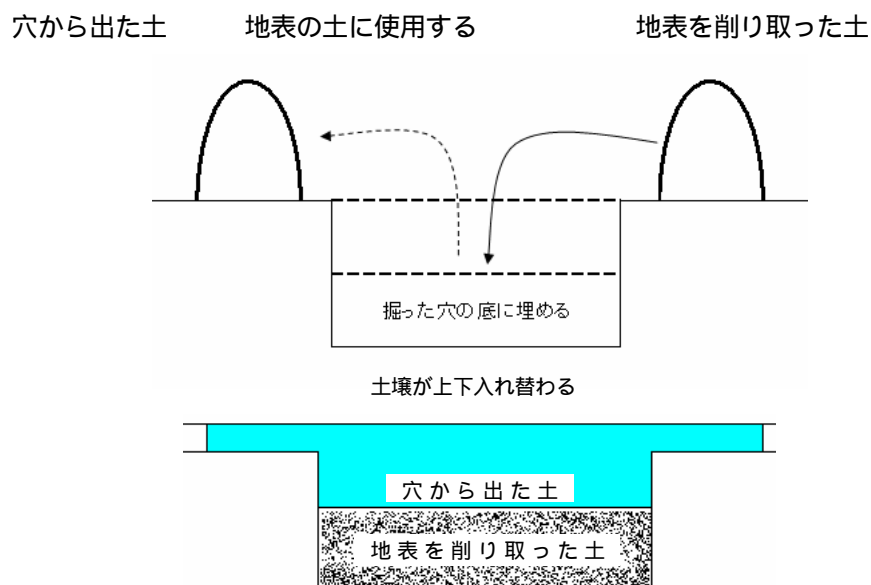
(1) 表土の削り取り

- ・小、中学校、保育園の校庭内で、放射線量の基準値を超えた場所は、表土の削り取り及び土の入れ替え等を行うとともに、側溝に堆積した土砂は、敷地の隅に穴を掘削し処分する。
- ・公園や保育園内の花壇や砂場など放射線量の基準値を超えた場所は、表層の砂・土の入れ替えを行う。

放射性物質は、概ね地表から 5 cm ~ 1 0 cm で溜まっているので、その部分を削り取ります。



表土を削り取って発生する土量に見合う穴を掘削し、掘った場所に削り取った表土を先に埋め戻し、その後穴から発生した土を被せて、上下が入れ替わるようにして埋める。



(2) 草刈や道路清掃

- ・草刈を行う場合は、草刈だけでも効果を得られますが、草を根から取る（2 cmの深さを浅く取る）ようにすると更に効果的がでる。
- ・道路側溝の清掃をする場合は、土砂、草、ごみを分別する。
- ・道路側溝が深く、底の土砂から距離がある場合やコンクリート蓋がある場合は、無理に蓋を移動して作業を行う必要はない。

(3) 高圧洗浄機を用いた洗浄

- ・高圧洗浄機は、表面が滑らかで硬質な資材を活用している場所に有効です。
- ・土やコケなどが表面についた雨樋や雨樋の流出口において除染効果が期待できません。

(4) 部分的に放射線量が高い場所での処理

- ・各場所に適した様々な道具を使用して除去をする。
- ・草、落葉は、袋に入れ、枝木等は束にまとめごみとして処分する。
- ・作業の際には、安全に配慮し、事故等に十分気を付けて実施する。